

外来看護師長・地域連携室長 竹本 みえこ

今月の部署紹介 (毎月いろいろな部署をご紹介します)

外来

「こんにちは、外来です」

町立病院の外来は、常勤医が内科外来を行い、診療援助により、外科・整形外科・眼科・脳神経外科・呼吸器内科の診療を行っています。看護部門は看護師11名と看護補助者2名の13名で、医師の指示のもと、診療・透析・検査の介助や訪問看護・地域医療連携室など多様な分野を担当しています。

腎センターでは9台の機器で月・水・金曜日に透析を行い、透析も診療援助により実施しています。

検査は胃カメラ・内視鏡・エコー等の検査に対応しています。町立病院には消化器内視鏡技師資格を持った看護師が介助をしていますので安心して検査を受けていただけます。

在宅支援のための訪問看護・訪問診療では、療養生活や介護方法の指導支援などを行っています。対象者は町立病院に通院されている患者さんや退院された患者さんとなりますのでご相談ください。

地域医療連携室では、医療機関からの転院にかかわる調整や医療機関・関係施設等からの問い合わせ対応などを行い、患者さんにとって適切な医療が提供できるよう連携を図っています。

町内唯一の病院で地域に密着した医療を担い、患者さんの1日も早い回復を願って職員一同毎日頑張っていますので、分からないことや相談等があれば何でも気軽に声をかけてください。



(外来職員)



町立病院のホームページ <http://www.youseikai-grp.jp/jth/>

景気対応緊急保証制度について

町内中小企業者のみなさんへ
景気対応緊急保証制度についてのお知らせです

景気対応緊急保証制度とは

平成22年3月末で期限を迎える「原材料価格高騰対応等緊急保証制度」は、新しく「景気対応緊急保証」に生まれ変わり、引き続き22年4月以降も利用できます。

例外業種を除き、原則として全業種の中小企業者が対象となり、民間金融機関からの融資を受ける際には信用保証協会が保証します。

取り扱い期間は平成22年2月15日から平成23年3月31日までです。

※制度を利用するには、神石高原町長の認定が必要です。

※神石高原町長の認定ののち、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

■対象中小企業者の要件

対象中小企業者は、指定業種のうち、次のいずれかの要件を満たす中小企業者です。

- (イ) 最近3カ月間の平均売上高等が前年同期と比べマイナス3%以上の中小企業者
- (ロ) 製品等原価のうち20%を占める原油等の仕入価格が20%以上上昇しているにもかかわらず、製品等価格に転嫁できていない中小企業者
- (ハ) 最近3カ月間(算出困難な場合は直近決算期)の平均売上総利益率又は平均営業利益率が前年同期と比べマイナス3%以上の中小企業者
- (ニ) 新型インフルエンザの影響を受けた後、3カ月間の売上高等が前年同期と比べマイナス3%以上の中小企業者
- (ホ) 最近3カ月間の平均売上高等が2年前同期と比べマイナス3%以上の中小企業者

■認定申請をする

いずれの申請の場合も、申請書は2部、添付書類は1部提出してください。

*申請書は町ホームページまたは、企画財政課に用意しています。

●お問い合わせ先 企画財政課 089-33332

協働によるまちづくりに向けて

自治振興連絡協議会主催のまちづくり研修会が2月23日、三和公民館で開催されました。

各自自治振興会から出席した100名を越える参加者は、四日市大学総合政策学部の岩崎恭典教授の「協働によるまちづくり」と題した講演に熱心に聞き入っていました。

また、午後からは住民と行政の協働についての分散会を行い、自治振興会の果たす役割や主体性などについて活発な意見が交わされました。

講演後に行なわれた油木高校産業ビジネス科のプロジェクト発表は、全国でも高い評価を得た先進的な取り組みで、参加者からは「町を挙げて協力すべきだ」と感嘆の声も出ていました。



人権の花 ヒヤシンスを咲かせたよ

人権の花運動を町内の各小学校で取り組みをされています。その取り組みに対して、感謝状等の贈呈式が行われました。神石小学校では1年生から3年生の児童34名が取り組み、3月4日小林伸平人権擁護委員と佐々井圭子人権擁護委員から感謝状等を渡されました。生徒代表の圓道春弥くん(3年生)は「ヒヤシンスを育てて、思いやりの心を学びました」とあいさつしました。

今回は、人権キャラクターの人権まもる君も登場し、児童達も喜んでいました。



広島県医療功労賞を受賞

地域医療に貢献された方に贈られる、読売新聞社主催の第38回医療功労賞の広島県医療功労賞を豊仁会三原医療理事長の三原昭美さん(下豊松)が受賞されました。三原さんは半世紀近く地域医療に携わり、住民の健康を守られてきました。三原さんは「この賞を励みに、これからも人命を預るにふさわしいレベルの診療を心掛けたい」と受賞の喜びと抱負を話されました。



平成21年度文部科学大臣 優秀教員表彰を受賞

文部科学省が学校教育において教育実践等に顕著な成果を挙げられた方を優秀教員として表彰する、平成21年度文部科学大臣優秀教員表彰を、油木小学校指導教諭の高延 恵さんと三和小学校教諭の和田衣里さんが受賞されました。

2名の方は、1月25日に東京で開催された受賞に出席されました。この賞を町内で2名の方が受賞される事は名誉であり、学校教育の向上に一層期待がかかります。



高延 恵さん



和田衣里さん